

株主通信

2013年 春夏号

© Disney © Disney/Pixar

さあ、いっしょに！

30

THE HAPPINESS YEAR

TOKYO DISNEY RESORT®



株式会社 オリエンタルランド

www.olc.co.jp

2012年度通期実績 (連結)

スペシャルイベントや「トイ・ストーリー・マニア!」の好調などにより増収増益。売上・各利益ともに過去最高。

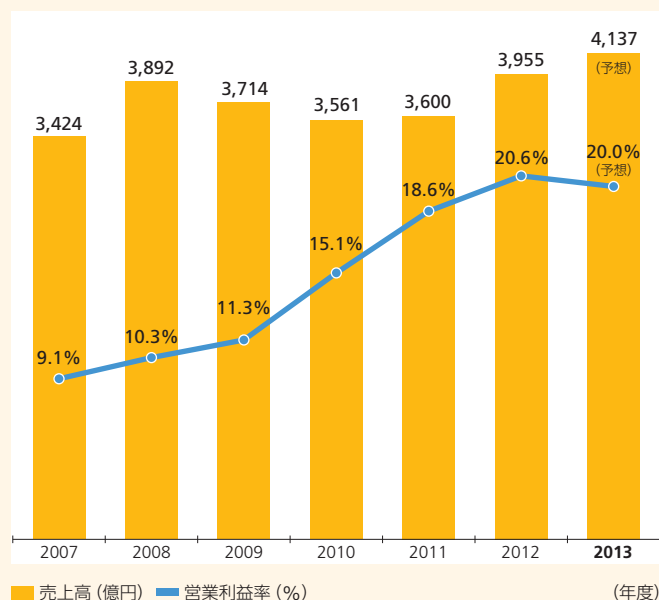
	2011年度 (億円)	2012年度 (億円)	増減 (億円)	増減率
売上高	3,600	3,955	354	9.9%
テーマパーク事業	2,978	3,298	319	10.7%
ホテル事業	422	489	67	15.9%
その他の事業	199	167	△31	△15.9%
営業利益	669	814	145	21.7%
テーマパーク事業	564	684	120	21.4%
ホテル事業	95	120	24	25.8%
その他の事業	7	6	△1	△17.3%
経常利益	662	808	146	22.1%
当期純利益	321	514	193	60.3%

2013年度通期業績予想 (連結)

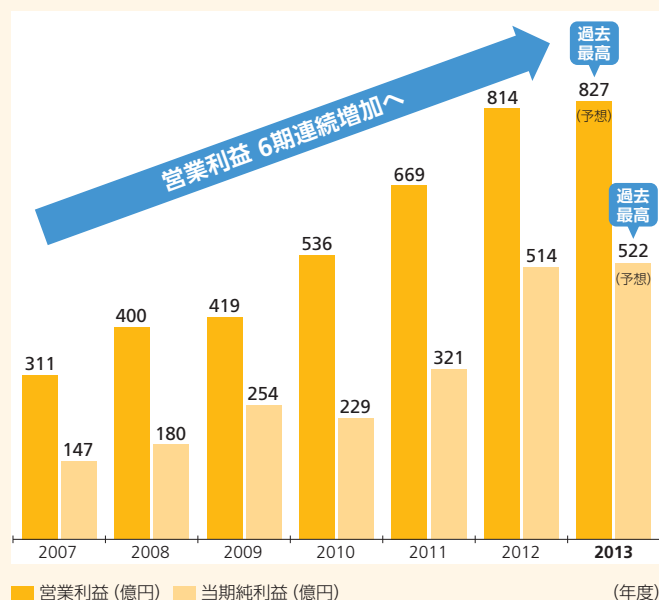
東京ディズニーリゾート30周年イベント開催などにより、
営業利益は6期連続で過去最高を更新する見通し。

	2012年度実績 (億円)	2013年度予想 (億円)	増減 (億円)	増減率
売上高	3,955	4,137	182	4.6%
テーマパーク事業	3,298	3,366	68	2.1%
ホテル事業	489	607	118	24.1%
その他の事業	167	163	△4	△2.8%
営業利益	814	827	13	1.6%
テーマパーク事業	684	695	10	1.6%
ホテル事業	120	129	8	7.5%
その他の事業	6	2	△3	△63.7%
経常利益	808	823	14	1.8%
当期純利益	514	522	7	1.5%

売上高・営業利益率の推移



営業利益・当期純利益の推移



株主の皆さまへ

東京ディズニーリゾートの 持続的な成長を目指す

おかげさまでもちまして、本年4月に東京ディズニーリゾートは30周年を迎えることができました。これもひとえに、ゲストの皆さまや株主の皆さまをはじめ、あらゆる方々からのご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

売上高・各利益ともに過去最高

2012年度は、「ミッキーとダッフィーのスプリングヴォヤッジ」などのスペシャルイベントや、新アトラクション「トイ・ストーリー・マニア!」が好調であったことなどから、テーマパーク入園者数が過去最高の2,750万人となりました。また、ゲスト1人当たり売上高も過去最高となったことなどから、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益はいずれも過去最高となりました。なお、テーマパーク入園者数は、開園以来の累計で5億6千万人を超えております。

2013年度も過去最高の業績を更新へ

本年4月15日から2014年3月20日まで「東京ディズニーリゾート30周年「ザ・ハピネス・イヤー」」を開催しております。新しい昼のパレード「ハピネス・イズ・ヒア」や新アトラクション「スター・ツアーズ：ザ・アドベンチャーズ・コンティニュー」などさまざまなプログラムを展開いたします。

これにより、2013年度は、テーマパーク入園者数およびゲスト1人当たり売上高の増加を見込むことなどから、売上高、各利益ともに過去最高を更新する予想としております。

なお、2012年度の1株当たり年間配当金は、前年度から20円の増配となる120円とすることといたしました。2013年度につきましても同額の120円を予定しております。外部環境も勘案しつつ、今後も安定的な配当を目指してまいります。



「2013 中期経営計画」の目標値を達成へ

2013年度は、「2013中期経営計画」の最終年にあたります。本中計において、新規プロダクトの導入など東京ディズニーリゾートの継続的なバリューの向上に取り組んできたことや、両パーク来園の促進などマーケットの育成に取り組んできたことにより、テーマパーク入園者数やゲスト1人当たり売上高が増加しております。

このようにコア事業である東京ディズニーリゾートが順調に成長していることから、本中計の目標値である3年間合計のフリー・キャッシュ・フロー「1,300億円レベル」は、大きく上回って達成できる見通しです。

今後、50年、100年先も「ゲストにハピネスを届け続ける」ため、東京ディズニーリゾートの持続的な成長を目指してまいります。引き続き、OLCグループにご期待くださいますようお願い申し上げます。

2013年6月

代表取締役社長（兼）COO
上西 京一郎

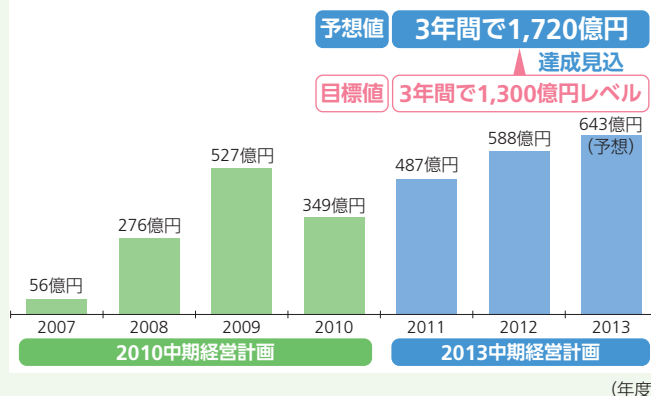
2013 中期経営計画

2013中計では、目標値として3年間累計のフリー・キャッシュ・フローを1,300億円レベルとしています。

2011年度のフリー・キャッシュ・フローは487億円、2012年度は588億円と、順調に推移しました。

2013年度も643億円を見込んでおり、3年間累計で1,720億円と、目標を大きく上回って達成する見通しです。

フリー・キャッシュ・フローの推移



事業別概況

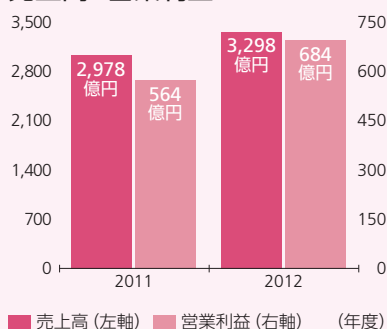
テーマパーク事業

主な施設 東京ディズニーランド 東京ディズニーシー



「トイ・ストーリー・マニア！」
(東京ディズニーシー)

売上高・営業利益



2012年度の売上高は3,298億円(前期比10.7%増)、営業利益は684億円(同21.4%増)と増収増益となりました。

4月からは、東京ディズニーランドで「ディズニー・イースターワンダーランド」、東京ディズニーシーではダッフィーがミッキーマウスとともに初めて主役を務めた新規スペシャルイベント「ミッキーとダッフィーのスプリングヴォヤッジ」を開催いたしました。7月からは東京ディズニーランドで新規スペシャルイベント「ディズニー夏祭り」を実施し、7月9日には東京ディズニーシーに新アトラクション「トイ・ストーリー・マニア!」をオープンしました。9月からはハロウィーン、11月からはクリスマスのスペシャルイベントを両パークにおいて開催しました。1月から3月にかけて東京ディズニーシーでは、期間限定のプログラムとして「タワー・オブ・テラー: Level 13」を実施いたしました。

テーマパーク入園者数は、両パークのスペシャルイベントや新規アトラクションが好調であったことに加えて、夏休みや第4四半期などが天候に恵まれたことから、27,503千人(同8.5%増)と過去最高となりました。

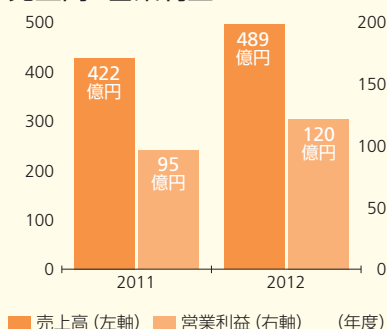
また、テーマパークのゲスト1人当たり売上高は10,601円(同2.6%増)と過去最高となりました。チケット収入は、前期実施したチケット価格改定に伴い4,483円(同3.4%増)、商品販売収入は、スペシャルイベントや「トイ・ストーリー・マニア!」関連商品の好調により3,860円(同1.7%増)、飲食販売収入は、ワンハンドメニューの好調により2,259円(同2.4%増)となりました。

この結果、営業利益は、通常営業に戻ったことなどに伴い、準社員労働時間などの人件費や、施設更新関連費、販促活動費などの固定経費・諸経費といったコストが増加したものの、売上高が増加したことにより増益となりました。

ホテル事業

主な施設 東京ディズニーランドホテル 東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ ディズニーアンバサダーホテル

売上高・営業利益



2012年度の売上高は489億円(前期比15.9%増)、営業利益は120億円(同25.8%増)と増収増益となりました。

通常営業に戻ったことやディズニーアンバサダーホテルのリニューアルなどに伴う施設改修費などのコストが増加したものの、客室稼働率の増加などにより売上高が増加したことなどから、増益となりました。

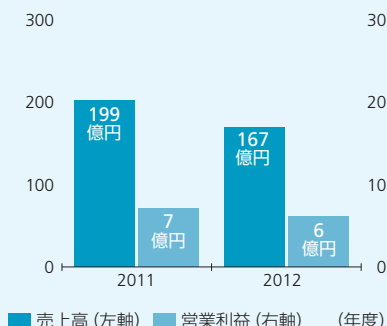


ディズニーアンバサダーホテル

その他の事業

主な施設 イクスピアリ ディズニーリゾートライン

売上高・営業利益



2012年度の売上高は167億円(前期比15.9%減)、営業利益は6億円(同17.3%減)と減収減益となりました。

2011年12月31日をもって「ZED™(ゼッド)」の公演を終了したことなどから、売上高は減少しました。また、イクスピアリの施設改修費が増加したことなどから、営業利益は減少いたしました。



ディズニーリゾートライン

第53期定時株主総会 決議事項について

2013年6月27日開催の当社株主総会において、以下の通り決議されましたのでご報告いたします。

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案（期末配当金は1株につき60円）の通り承認可決されました。
なお、中間配当金として1株につき60円をお支払いいたしておりますので、
年間の配当金は1株につき120円となり、前期より20円増配となります。

第2号議案 取締役11名選任の件

本件は、次の各氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

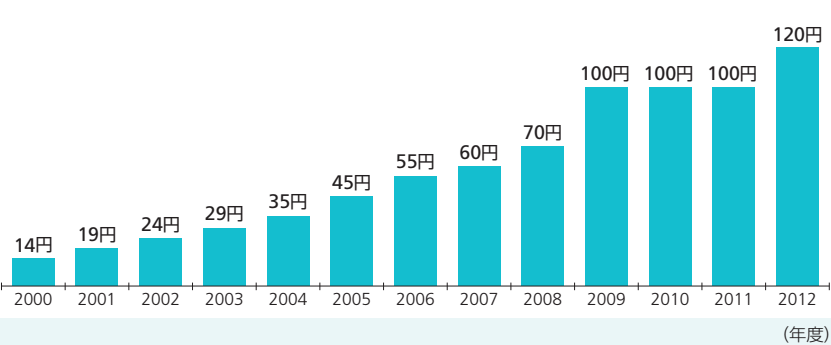
加賀見 俊夫	上西 京一郎	入江 教夫	田丸 泰	鈴木 茂	高野 由美子
横田 明宜	菊池 和年	高延 博史	花田 力（社外）	片山 雄一（新任）	

なお、本総会終了後に開催された取締役会において、代表取締役会長（兼）CEOに加賀見俊夫、
代表取締役社長（兼）COOに上西京一郎の各氏が選定され、それぞれ就任いたしました。

配当金について

「安定的な配当を目指す」という方針に基づき、
期末配当金は60円とし、2012年度の年間配当
金は中間配当金と合わせて前年度から20円の
増配となる120円とすることといたしました。
今後も、当社は、株主の皆さまへの利益還元
を重要政策の一つとして実施してまいります。

1株当たりの年間配当金の推移



「復興特別所得税」に関するご案内

2013年1月1日より『東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法』（平成23年法律第117号）が施行され、2013年1月1日から2037年12月31日までの間（25年間）に生じる所得には、その所得税額の2.1%が『復興特別所得税』として課税されることとなりました。

株式等の配当金等も『復興特別所得税』の対象となり、源泉所得税を徴収する際、復興特別所得税が併せて徴収されます。

上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について

配当等の支払開始日	2013年1月1日～2013年12月31日	2014年1月1日～2037年12月31日	2038年1月1日～
	10.147%	20.315%	20%
上場株式等の配当等の税率	所得税 + 復興特別所得税	所得税 + 復興特別所得税	所得税 15%
	内訳 7% + 7%×2.1% = 7.147%	内訳 15% + 15%×2.1% = 15.315%	内訳
	住民税 3%	住民税 5%	住民税 5%

(注) その他詳細につきましては、所轄の税務署へご確認ください。

イベントカレンダー

東京ディズニーリゾート30周年 「ザ・ハピネス・イヤー」

2013.4.15 ~ 2014.3.20

東京ディズニーリゾートでは、340日間にわたる「東京ディズニーリゾート30周年 “ザ・ハピネス・イヤー”」を盛大に開催しています。

大きな節目となる、「ザ・ハピネス・イヤー」のテーマは“ハピネス”。今まで気がつかなかった発見や驚き、感動を通じて、大切なご家族やお友達、ディズニーの仲間たちやキャストといっしょに“ハピネス”を感じ、分かち合う特別な1年にしていただきたいという思いから、この節目の年を「ザ・ハピネス・イヤー」とし、東京ディズニーリゾート史上最大の“ハピネス”をゲストとともに生み出す1年間にしていまいます。

ディズニーの仲間たち、ゲスト、キャストがいっしょになって作り上げる、東京ディズニーリゾート史上最大の「ザ・ハピネス・イヤー」。これまでの30年間、東京ディズニーリゾートで生まれた思い出に、新たな“ハピネス”を刻んでいただく特別な1年に、ぜひご期待ください。

史上最大の“ザ・ハピネス・イヤー”東京

ニューディパレード 4.15スタート 東京ディズニーランド
「ハピネス・イズ・ヒア」



さあ、いっしょに!

ディズニーの仲間たちが、色鮮やかなフロートなどに乗って登場し、全長500mにもおよぶパレードを繰り広げます。



TOKYO DISNEY RESORT®
©Disney



東京ディズニーランド

東京ディズニーシー

4.15スタート
ニューディパレード
「ハピネス・イズ・ヒア」

5.7オープン
新アトラクション
「スター・ツアーズ: ザ・アドベンチャーズ・コンティニュー」

6.24 ~ 7.7
「七夕のプログラム」

7.8 ~ 9.2
スペシャルイベント
「ディズニー夏祭り」



“和”をテーマにしたディズニー流の夏祭りで暑さを吹き飛ばそう! 大量の水しぶき、迫力ある炎、熱いダンスで繰り上げられるステージは最高です。

8月

9.9 ~ 10.31
スペシャルイベント
「ディズニー・ハロウィーン」

新しいテーマのハロウィーンを開催! ディズニーの仲間たちとおばけたち、たくさんのかぼちゃが加わった、明るく楽しい、いたずら心たっぷりのハロウィーンを展開します。



9.9 ~ 10.31
スペシャルイベント
「ディズニー・ハロウィーン」



きらびやかなコスチュームやマスクを身にまとったディズニーの仲間たちが勢ぞろい。異国情緒あふれる、華やかなハロウィーンをお楽しみに!

新規スペシャルイベント 7.8 ~ 9.2

「ディズニー・サマーフェスティバル」

カラフルでトロピカルなムードのメディテレーニアンハーバーが舞台。ミニーマウスが主役の新しいスペシャルイベントです。



3.18 ~ 6.30
スペシャルイベント
「ミッキーとダッフィーのスプリングヴォヤージュ」



30周年プログラム 4.15 ~ 2014.3.20
「ハピネスグリーティング・オン・ザ・シー」



ディズニーの仲間たちが繰り広げる水上グリーティング。船の上から、華やかなコスチュームでゲストをお迎えします。

※アトラクション、イベントの画像はイメージであり、実際のものと異なる場合があります。
※アトラクション、ライブエンターテイメントなどの開催は、天候その他の理由により変更または中止になる場合があります。
※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合があります。

ディズニーリゾート30周年、4月15日開幕。

新アトラクション 5.7オープン 東京ディズニーランド

「スター・ツアーズ:ザ・アドベンチャーズ・コンティニュー」



映画『スター・ウォーズ』の世界を、
3D映像と50通り以上の組み合わせにより
展開されるストーリーで、堪能できます。

©Disney ©2013 Lucasfilm Ltd. & TM. All rights reserved.



11.7 ~ 12.25

スペシャルイベント

「クリスマス・ファンタジー」

サンタクロースが住む村
“ディズニー・サンタヴィレッジ”
の世界をテーマに、
パレードやカラフルな
デコレーションで
“ハピネス” いっぱいの
クリスマスを開催します。



11.7 ~ 12.25

スペシャルイベント

「クリスマス・ウィッシュ」

海上で光り輝くクリスマスツリー
“カラー・オブ・クリスマス”。幻想的で
ロマンチックな聖なる夜を盛り上げます。



東京ディズニーリゾート情報

東京ディズニーリゾート・オフィシャルウェブサイト

URL www.tokyodisneyresort.co.jp
(PC / モバイル共通)

お問い合わせ

東京ディズニーリゾート・インフォメーションセンター

総合案内

TEL 0570-00-8632 (9:00 ~ 19:00)

※ PHS および一部のIP電話・国際電話の方は045-330-5211

音声情報サービス

TEL 0570-00-3932 (24時間)

※ PHS および一部のIP電話・国際電話からはご利用いただけませんので
ご了承ください。

宿泊、レストランなどのご予約

東京ディズニーリゾート総合予約センター

ディズニーホテルの宿泊予約状況は
オフィシャルウェブサイトにてご確認ください。

TEL 0570-05-1118

9:00 ~ 18:00

宿泊のご予約・宿泊に伴うレストランのご予約

10:00 ~ 18:00

レストランのご予約・ご予約全般のお問い合わせ

※ PHS および一部のIP電話・国際電話の方は045-683-3333
※ 東京ディズニーリゾート・オフィシャルウェブサイトからもお申し込み
いただけます。

交通情報

東京ディズニーリゾート交通情報テレホンサービス

駐車場およびお車でのアクセス情報

TEL 0570-00-3388 (24時間)

※ PHS および一部のIP電話・国際電話からはご利用いただけませんので
ご了承ください。

ご意見

東京ディズニーリゾート・ゲストご相談室

TEL 047-729-0733 (9:00 ~ 18:00)

住所 〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1番地1

HAPPINESS CAM (ハピネスカム)

30周年を記念して、
スマートフォン専用の
初の公式カメラアプリ
が登場。“ハピネス”の
瞬間を思い出の形にで
きます。



<http://www.tokyodisneyresort.co.jp/smiles/happinesscam/>



株主優待のお知らせ

2013年9月末日および2014年3月末日の年2回を割当基準日とし、その時点における株主名簿に記録の所有株式数に応じて、株主用パスポート(※)をお配りいたします。

※「東京ディズニーランド」または「東京ディズニーシー」どちらかのパークで利用可能な1デーパスポート

有効期間：1年(期限はパスポートに記載) ご注意：入園制限が行われている時間帯、12月31日の年越し営業や、通常営業終了後に開催される特別営業実施時においては、ご利用いただけません。

2013年3月末日現在の対象株主の皆さまには、株主用のパスポートを2013年6月5日に発送いたしました。



	2013年 9月末日	2014年 3月末日	合計
100株以上	1枚	1枚	2枚
200株以上	2枚	2枚	4枚
300株以上	3枚	3枚	6枚
400株以上	4枚	4枚	8枚
500株以上	5枚	5枚	10枚
3,000株以上	6枚	6枚	12枚

会社情報

会社概要		(2013年3月31日現在)
商号	株式会社オリエンタルランド	
証券コード	4661	
設立	1960年7月11日	
本社所在地	〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1番地1	
資本金	63,201百万円	
事業内容	テーマパークの経営・運営など	
主要取引銀行	株式会社みずほコーポレート銀行 三井住友信託銀行株式会社	
格付	AA (JCR 日本格付研究所) AA- (R&I 格付投資情報センター)	
連結子会社	17社	

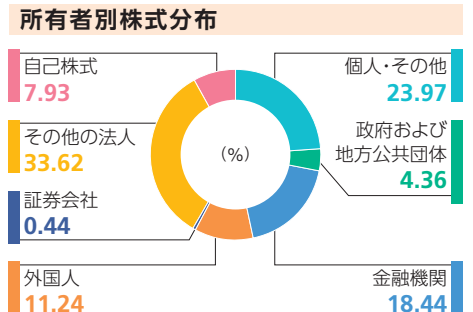
(2013年6月27日現在)

役員		執行役員	
取締役		上西 京一郎	社長執行役員
加賀見 俊夫	代表取締役会長(兼) CEO	入江 教夫	副社長執行役員
上西 京一郎	代表取締役社長(兼) COO	田丸 泰	常務執行役員
入江 教夫	取締役	鈴木 茂	常務執行役員
田丸 泰	取締役	高野 由美子	常務執行役員
鈴木 茂	取締役	横田 明宜	常務執行役員
高野 由美子	取締役	菊池 和年	常務執行役員
横田 明宜	取締役	片山 雄一	常務執行役員
菊池 和年	取締役	高延 博史	執行役員
片山 雄一	取締役	永嶋 悦子	執行役員
高延 博史	取締役	安岡 譲治	執行役員
花田 力	取締役(社外)	高橋 渉	執行役員
監査役		角本 益史	執行役員
土屋 文夫	常勤監査役	黒川 誠治	執行役員
中島 明雄	常勤監査役(社外)	佐藤 哲郎	執行役員
大塚 弘	監査役(社外)		
甲斐中 辰夫	監査役(社外)		

株式情報

発行済株式総数	大株主		
90,922,540株	株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株主数	京成電鉄株式会社	18,157	19.97
107,424名	三井不動産株式会社	7,689	8.46
	千葉県	3,300	3.63
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,165	2.38
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,789	1.97

(注) 上記のほか、自己株式が7,205千株あります。
自己株式には信託所有の当社株式246千株は含まれておりません。



株主メモ

住所・氏名・振込口座などの変更について

ご所有の株式の記録先に応じてお問い合わせ先が異なります。下記の〈お手続き・ご連絡先〉をご覧ください。

配当金領収証による配当金のお受け取りについて

配当金領収証を、払渡期間中(2013年7月31日まで)にゆうちょ銀行へお持ちください。なお、配当金は口座振込でもお受け取りいただけます。確実に手間なくお受け取りいただける口座振込をぜひご利用ください。お問い合わせは、下記の〈お手続き・ご連絡先〉をご覧ください。

〈お手続き・ご連絡先〉

証券会社の口座に株式が記録されている方

➡ お取引先の証券会社にてお手続きください

特別口座に株式が記録されている方

➡ 三井住友信託銀行にてお手続きください

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先: 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

TEL: 0120-782-031 (平日9:00 ~ 17:00)

株主優待・株式手続きに関するお問い合わせ先

株式会社オリエンタルランド 総務部

TEL: 047-305-3017 (平日9:00 ~ 17:30)

株主通信に関するお問い合わせ先

株式会社オリエンタルランド 経理部IRグループ

TEL: 047-305-2035 (平日9:00 ~ 17:30)

免責事項

本誌にはさまざまな予想や見通しが含まれています。当社グループの事業は、経済情勢、顧客嗜好の変化、天候・災害などの影響を受けやすい特性を持っているため、本資料で述べているさまざまな予想や見通しには不確実性が含まれていることをご承知ください。

© Oriental Land Co., Ltd. All rights reserved. / Disney scenes
© Disney Enterprises, Inc. All rights reserved. © Disney/Pixar, All rights reserved.



本誌は、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。